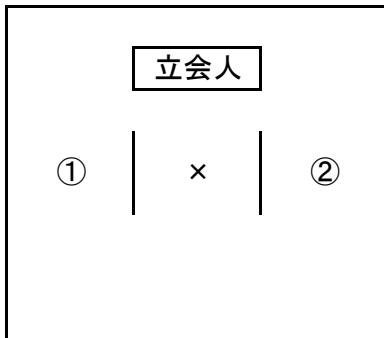


級 審 査 実 施 要 領

実 技 審 査

立 礼

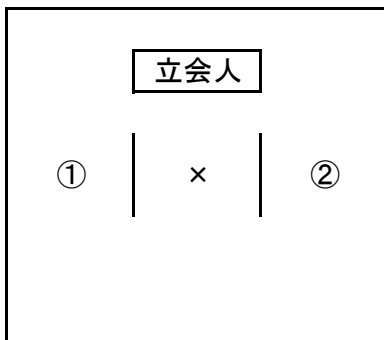


開始線まで3歩の間に『さげ刀』で立つ
お互い同時に立礼を行う

『帯刀』して開始線まで進み

『抜刀』しながら蹲踞をする

切返し



立会人の『始め』の合図で

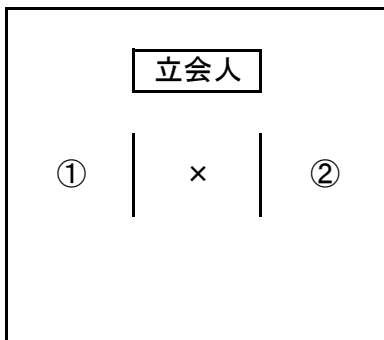
①元立ち ②かかり手(切返しを行う)

かかり手は正面を打ったのち前に4本後ろに3本左右面を打つ
これを2回行う。

切返しは途中で息継ぎを行わないようにする。

最後の正面打突後 速やかに開始線に戻る。

互格稽古



立会人の『始め』の合図で

お互いの立会を行う

氣勢充実して思い切った打突(技)を出す。

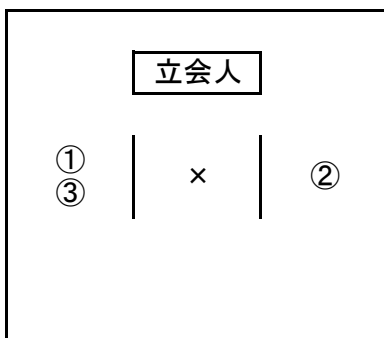
立会人の『止め』の合図で

お互いに開始線に戻る

立会人の『それまで』の合図で

蹲踞をして納刀して、立礼の位置に5歩で後退する。

立 礼



審査の順番を間違えないように、

どちらから審査場に入るかをよく確認する。

次の受審者は上記立礼の方法で立礼を行う。

審査場内で、3人同時に立礼を行う。

①はたじょうする。

②③はその位置より開始線に進む

1 - 2 3 - 2 3 - 4 5 - 4 5 - 1
6 - 7 8 - 7 8 - 9 10 - 9 10 - 6